

## 生涯教育文献目録 (1988. 1 ~12)

日本生涯教育学会

## — 凡 例 —

- (1) 学会員を対象に1988年5月から6月にかけて行った生涯教育文献調査の回答をもとに、1987年度に発行された文献を収録した。
- (2) 領域別の整理は執筆者自身による回答を尊重し、複数回答のものは、一番最初にあげられた領域のみを採用した。
- (3) 領域は次のとおりである。

|     |                        |    |                                                           |
|-----|------------------------|----|-----------------------------------------------------------|
| 1   | 生涯教育一般                 | 7  | 生涯教育と学校教育<br>(学校改革・学校開放も含む)                               |
| 1-a | 生涯教育の理念                | 8  | 生涯教育と地域社会                                                 |
| 1-b | 生涯教育の歴史                | 9  | 生涯教育と企業内教育                                                |
| 1-c | 生涯教育の内容                | 10 | 生涯教育と放送・通信教育                                              |
| 1-d | 生涯教育の方法                | 11 | 生涯教育と関連教育施設<br>(生涯教育センター・社会教育センター・<br>公民館・文化センターなど諸施設を含む) |
| 1-e | 自己(管理的)学習論             | 12 | 学習情報・相談                                                   |
| 1-f | ライフ・サイクル論              | 13 | 人材活用                                                      |
| 1-g | 学習社会論                  | 14 | 生涯教育と行政施策<br>(答申・報告書等も含む)                                 |
| 1-h | その他                    | 15 | 生涯教育の推進事例                                                 |
| 2   | 生涯教育と青少年教育             | 16 | 諸外国の生涯教育                                                  |
| 3   | 生涯教育と成人教育<br>(婦人教育も含む) | 17 | その他                                                       |
| 4   | 生涯教育と高齢者教育             |    |                                                           |
| 5   | 生涯教育と社会体育・スポーツ         |    |                                                           |
| 6   | 生涯教育と家庭教育              |    |                                                           |

- (4) 文献は各領域ごとにⅠ～Ⅵに類別した。さらに執筆者(著者、翻訳者、編者)を50音順とした。
- (5) 記載事項は次のとおりである。  
 〈単行本〉①編著者名②書名③発行所名  
 〈雑誌・報告書等の論文・記事〉①執筆者名②標題③所収誌名④巻・号  
 ⑤発行所名⑥所収頁
- (6) 頁数の表記は次のとおりとした。

3～5頁→3—5頁

## 1. 生涯教育一般

### I 著 書

- ・池木 清,『女性と教育』,ぎょうせい,175頁
- ・瀬沼克彰,『市民文化と生涯学習』,大明堂,251頁
- ・瀬沼克彰,『どうなる日本人の余暇ライフ』,ぎょうせい,282頁
- ・三浦清一郎,『比較生涯教育』,全日本社会教育連合会,128頁
- ・林部一二,角替弘志,藤村和男,佐藤 守,加藤雅晴,『社会教育の基礎』,実務教育出版,143頁

### II 編 著

- ・岡本包治,『社会教育,社会体育文案事典』,ぎょうせい,562頁

### IV 雑誌論文

- ・池田秀男,「これからの社会と生涯学習—国際的動向を踏まえて—」,『文部時報』第1339号,ぎょうせい,32—37頁
- ・澤田道也,「素人の生涯学習論序説」『ライフラーニング』第2号,生涯学習開発財団,166—173頁
- ・澤田道也,「素人の生涯学習論序説(承前)」『ライフラーニング』第3号,生涯学習開発財団,147—154頁
- ・瀬沼克彰,「教育改革と生涯学習の推進」『警共だより』4月号,警察共済組合,5—15頁
- ・瀬沼克彰,「日本型生涯学習の望ましい姿」『環境文化』18号,環境文化研究所,8—15頁
- ・村田文生,「埼玉の生涯教育を考える」『全国教育新聞』145号~169号,全国教育新聞社
- ・山本恒夫,「生涯教育の現状と今後の動向」『教職課程』第14巻第1号,協同出版,22—25頁

#### I — a 生涯教育の理念

### IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「生涯学習論における人間像—教育「自由化」論を手かがりに—」,『日本生涯教育学会年報』第9号,日本生涯教育学会,159—173頁。
- ・稻生勁吾,「社会教育・生涯教育に関する理念の歴史と問題点」,木田宏・中島

- 直忠,『現代教育問題セミナー』(第1巻「教育理念」), 第一法規, 65—74頁。  
・白石克己,「生涯教育のフロンティア(1)~(4)」,『玉川通信』1988年8月号~11月号, 玉川大学通信教育部。

## V 編纂書論文

- ・佐藤晴雄,「社会教育における「社会環元論」の批判的考察—学習権保障の観点から—」『日本生涯教育学会年報』第9号, 日本生涯教育学会, 209—223頁

### I — b 生涯教育の歴史

## IV 雑誌論文

- ・前田寿紀,「近代日本における報徳社の教育活動に関する研究(I)―『杉山報徳社』と『杉山青年報徳学舎』の活動を中心に―」,『金沢大学大学教育開放センター紀要』第8号, 85—108頁。  
・米山光儀,「成人教育協会に関する覚書」,『年報』(慶應義塾大学教職課程センター)第3号, 慶應義塾大学教職課程センター, 75—104頁。

### I — c 生涯教育の内容

## IV 雑誌論文

- ・池田秀男,「社会教育における国際理解教育のあり方」,『社教ひろしま』第34号, 広島県社会教育委員連絡協議会, 6—12頁。  
・香川正弘,「キリスト教講座の編成と評価—佐賀カトリック教会の「生きがい・文化」講座を中心に—」,『カトリック教育研究』第5号, 日本カトリック教育学会, 29—41頁。

## V 編纂論文

- ・山本慶裕,「学級・講座事業と集会事業」,岡本包治他編『公民館活性化への途』, 133—142頁。

### I — d 生涯教育の方法

## I 著書

- ・坂本 登,『社会教育の団体と行政』, 日常出版, 174頁。  
・土井利樹, 吉川 弘, 小山忠弘, 福留 強, 後田逸馬, 蛭田道春著『集合学習の展開』, 実務教育出版

## II 編書

- ・岡本包治, 坂本 登, 生住昭人, 井上講四ほか, 『学習プログラムの技法』(生涯学習テキスト④), 実務教育出版, 209頁。
- ・中野照海・平沢 茂, 『教育とメディア』, 日本教育図書センター
- ・三枝孝弘・平沢 茂, 『教えることと教えかた』, 第一法規

## IV 雑誌論文

- ・関口 勇, 「学習のための話し合いのすすめ方」, 『月刊公民館』通370号～382号, (財)全国公民館連合会
- ・平沢 茂, 「教育における映像の意味と16ミリ映画」, 『学視連資料集』第5集, 日本学校視聴覚教育連盟, 6—13頁。
- ・安原一樹, 「成人教育における個人学習組織化の研究Ⅰ」, 『広島大学大学院教育学研究科博士課程論文集』14, 広島大学大学院教育学研究科, 65—71頁。
- ・三浦清一郎, 森本精造, 大島まな, 「生涯教育推進のための事業連携の方法とモデル」, 『社会教育』Vol.43 No.506, (財)全日本社会教育連合会, 45—53頁。

## V 編纂書論文

- ・岡本包治, 学習プログラムの基本, 岡本・坂本ほか『学習プログラムの技法』, 実務教育出版, 3—22頁。
- ・生住昭人, 「学習プログラムの展開法」, 岡本包治ほか『学習プログラムの技法』, 実務教育出版, 79—133頁。
- ・井上講四, 「学習プログラム計画の諸形態」, 『学習プログラムの技法』実務教育出版, 136—159頁。
- ・坂本 登, 「学習プログラム立案の方法」, 岡本・坂本他, 『学習プログラムの技法』実務教育出版, 23—77頁。
- ・手打明敏, 「自主活動グループの育成」, 岡本包治・元木 健, 坂本 登編著『公民館活性化への途』, 日常出版, 199—208頁。
- ・吉川 弘, 「集合学習の種類と方法」, 土井利樹他『集合学習の展開』実務教育出版, 29—60頁。

## I—f ライフサイクル論

## V 編纂書論文

- ・池田秀男, 「家族研究の課題と展望—生涯学習の視点から—」, 『日本の社会教育』第32集, 東洋館出版, 177—184頁。

## I - g 学習社会論

### IV 雑誌論文

- ・池田秀男,「生涯学習体系への移行と地域基盤の整備」,『広島大学教育学部紀要』第1部第37号,広島大学教育学部,45-55頁。

### 1 - h その他

### I 著書

- ・佐野 豪,『レクリエーションワーク入門—プログラムの視点と実際—』,不昧堂出版,174頁。

### IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「生涯教育と第三世界—ジェルビとフレインからの示唆—」,『解放教育』No.234,明治図書,21-27頁。
- ・手打明敏,「公的な学習施設」,『昭和62年度教育改革の推進に関する研究委託最終事業報告書』,埼玉県教育委員会,7-19頁。
- ・手打明敏,「地域活動への参加」,神奈川県津久井町教育委員会,『津久井町の文化・スポーツ・学習についての調査報告書』津久井町教育委員会,31-55頁。

## 2. 生涯教育と青少年教育

### IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「青年と生涯学習」,『あきた青年広論』第46号,秋田県青年会館,27-29頁。
- ・佐藤晴雄,「イギリスの青年教育における「統合」の実践—ファブ活動を事例として—」,『社会教育』43-1,全日本社会教育連合会,41-47頁。
- ・由利忠四郎,「団体技術講座」,『あきた青年広論』41・45・46号,秋田県青年会館,各号52-53頁。
- ・安原一樹,「社会教育における「女性教育」の創造的変革に関する考察—女性ライフスタイルの変化にみる生涯教育的な男女平等教育展開の必要性—」,『This is ザ明日の親「ヤングセミナー」』,広島市大河公民館,19-28頁。

### V 編纂書論文

- ・押谷由夫,「地域における仲間集団の育成」,佃 範夫編『青少年の健全育成』,

第一法規, 105—125頁。

- ・斎藤哲郎,「施設からみた少年自然の家の利用状況と改善への方向」, 代表 坂本昇一,『青少年の野外教育活動に関する研究』, ~「少年自然の家」における活動による実証的考察~, 財団法人 伊藤忠記念財団, 140—159頁。

### 3. 生涯教育と成人教育

#### I 著 書

- ・栗津栄一, 寺西和子, 西塔正一, 中島常安, 松尾恵子, 木藤宏子,『胎児から1歳までI—母と子と生命』, (標茶町生涯学習テキスト 第1講座「子どもの発達段階と親のつとめ」), 標茶町教育委員会・釧路短期大学生涯教育センター, 39頁。
- ・栗津栄一, 中島常安, 木藤宏子,『胎児から1歳までII—子育てについて』, (標茶町生涯学習テキスト第1講座「子どもの発達段階と親のつとめ」), 標茶町教育委員会・釧路短期大学生涯教育センター, 37頁。

#### IV 雑誌論文

- ・浅井経子,「成人の学習行動に関する研究(3)—生涯教育関連学級・講座への参加の分析—」,『淑徳短期大学研究紀要』第27号, 67—81頁。
- ・池木 清,「性別役割観の変容と生涯教育」,『日本橋女学館短期大学紀要』第1号, 日本橋女学館短期大学, 1—19頁。
- ・清原慶子,「女性の地位の向上」,『武蔵野市婦人問題に関する意識調査』, 武蔵野市企画部市民活動課, 158—178頁。

#### V 編纂書論文

- ・池田秀男,「成人キャリア教育の研究—アメリカの事例に学ぶ—」,『教育科学』19, 溪水社, 97—117頁。
- ・池田秀男,「婦人教育学習に関する研究の動向と成果」, 日本社会教育学会編『現代社会教育の創造』, 東洋館出版, 290—302頁, 12頁。
- ・白石克己, 大学への社会人受け入れの原理,『日本生涯教育学会年報』第9号, 日本生涯教育学会, 49—67頁。
- ・萩原元昭,「現代家族と婦人の学習」, 日本社会教育学会編『日本の社会教育』第32号, 東洋館出版, 18—29頁。
- ・蛭田道春,「成人・婦人・高齢者等の集合学習」, 土井, 吉川, 小山, 福留, 後田, 蛭田著『集合学習の展開』, 実務教育出版, 154—177頁。

## VI 調査報告

- ・浅井経子,「生涯学習について」,津久井町教育委員会『津久井町の文化・スポーツ・学習についての調査報告書』,津久井町教育委員会,57—85頁。
- ・前田寿紀,「調査の結果と報告」,『わがまちの活性化に向けて 一木地区住民意識調査報告書』,松任市一木公民館,4—16頁。
- ・前田寿紀,「県立学校開放専門講座の拡充に関する調査研究」,『昭和62年度 県立学校開放専門講座一開設状況と調査結果』,石川県教育委員会,15—30頁。

## 4. 生涯教育と高齢者教育

## IV 雑誌論文

- ・生住昭人,「高齢期の学習・社会参加について」,『社会教育』9月号,全日本社会教育連合会,41—44頁。
- ・瀬沼克彰,「高齢化の潮流—教育へのインパクト」,『教育と情報』9月号,文部省,28—37頁。
- ・瀬沼克彰,「高齢者の余暇」,『老年社会科学』10巻2号,日本老年社会科学学会,290—306頁。
- ・高林哲雄,「公民館における高齢者教育事業の開発」,『月刊公民館』No.377,社団法人 全国公民館連合会,8—11頁。
- ・西下彰俊,「高齢期の学習活動—その現状と課題」,『老年社会科学』Vol.10 No.2 (臨時増刊号),日本老年社会科学学会,206—224頁。
- ・西下彰俊,「高齢者のストレス—老人大学受講生の場合—」,『老人問題研究』,第8号,大阪府立老人総合センター,45—51頁。

## V 編纂書論文

- ・西下彰俊,「生涯学習」,奥山正司・浅野仁監修『老いを生きる』,第1巻,思索社,149—183頁。

## 6. 生涯教育と家庭教育

## I 著書

- ・佐野 豪,『子どもの遊びと大人の役割』,泰流社,191頁。

## V 編纂書論文

- ・佐藤晴雄,「離婚時代—教育問題としての離婚—」,望月重信他編『教育キーワード'88』,時事通信社,208—209頁。

## 7. 生涯教育と学校教育

## IV 雑誌論文

- ・池木 清,「女子短大卒採用企業の意識と現況—上場会社を中心に—」,『女子教育研究』第1号,日本橋女学館短期大学,39—53頁。
- ・池木 清,「本学第1期生の意識」,『女子教育研究』第1号,日本橋女学館短期大学,1—37頁。
- ・佐伯信男,「公開講座と地域社会」,『大学資料』第107・108合併号,文部省高等教育局,19—36頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習の基礎としての学校教育の課題」,『学遊』Vol.2 No.10,第一法規,8—11頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習社会と専門教育」,『筑波フォーラム』,第26号,筑波大学,172—175頁。

## V 編纂書論文

- ・安心院光義,生涯教育の視点にたった自然の家の役割と課題について,『日本生涯教育学会年報』第9号,日本生涯教育学会,261—276頁。
- ・萩原元昭,「家庭や地域に開かれた学校」,森 隆夫・高野尚好編『教育課程と学校運の改善』第1巻,ぎょうせい,256—265頁。
- ・萩原元昭,「教師を取り巻く社会」,吉本二郎他『育つ教師』(講座学校号5),第一法規,8—25頁。
- ・山本恒夫,「地域社会の理解と学校教育の改善」,森隆夫,高野尚好編『国際理解と文化・伝統の尊重』(教育課程と学校運営の改善第5巻),ぎょうせい,146—161頁。

## VI 調査報告

- ・浅井経子,「高等学校開放講座に関するアンケートの結果」,『昭和62年度社会教育指導充実強化事業—高等学校開放講座の拡充に関する具体的な実証的研究—』,8—35頁。
- ・安原 昇,加野芳正,谷本 博他,『学校開放の在り方に関する調査研究—小中学校の現状と問題点についてその結果と考察—』,(高松市教育文化研究所 研

究紀要第15号)、高松市教育文化研究所、52頁。

- ・山本恒夫、和田ふゆ子、角替由弥子、『筑波大学夜間大学院に対する期待についての調査』、筑波大学生涯教育研究プロジェクトチーム、48頁。
- ・山本恒夫、和田ふゆ子、角替由弥子、『筑波大学昼夜開講大学院に対する期待についての調査』、筑波大学生涯教育研究プロジェクトチーム、42頁。

## 8. 生涯教育と地域社会

### V 編纂書論文

- ・赤尾勝己、「問題としての地域—生涯教育・学習をめぐる攻防—」、岡村達雄編『現代的教育理論』、社会評論社、152—172頁。
- ・清原慶子、「地域社会のコミュニケーションとニューメディア」、堀江湛編『情報化社会とマスコミ』、有斐閣、55—96頁。
- ・佐藤 守、「まちづくりと連動した事業」、岡本包治、元木 健、坂本 登編『公民館活性化への途』、日常出版、219—227頁。

### VI 調査報告

- ・山本恒夫・浅井経子・手打明敏・水谷 修、『津久井町の文化・スポーツ・学習についての調査報告書』、神奈川県津久井町

## 9. 生涯教育と企業教育

### V 編纂書論文

- ・岡東壽隆、安原一樹、「企業内教育指導者の養成」、上杉孝実・岸本幸次郎『生涯学習時代の指導者像』亜紀書房、147—186頁。

## 10. 生涯教育の放送通信制度

### IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫、「少年自然の家の職員の意識と行動」、青少年野外活動研究会編『青少年の野外教育活動に関する研究』、財団法人伊藤忠記念財団、160—207頁。
- ・稲生勁吾、「生涯教育推進のための条件整備と市民の生涯学習に対する援助』、『調布市生涯教育推進システム調査研究報告書』、調布市教育委員会、8—24頁。

## 12. 学習情報・相談

## IV 雑誌論文

- ・清原慶子,「生涯学習を支援する学習情報環境の構築と地域社会の役割」,『教育と情報』364号,第一法規出版株式会社,2-8頁。
- ・平沢 茂,「学習情報提供システムの動向」,『社会教育』,全日本社会教育連合会,43-48頁。

## V 編纂書論文

- ・平沢 茂,「学習情報の提供と学習相談」,岡本包治,他編著『公民館活性化への途』,日常出版,154-162頁。
- ・平沢 茂,「学習情報提供と学習相談のための大学の役割」,『日本生涯教育学会年報』第9号,日本生涯教育学会,89-110頁。

## VI 調査報告

- ・池田秀男,『生涯学習情報システムの在り方について』,(広島県社会教育委員の会議小委員会),広島県教育委員会,30頁。

## 14. 生涯教育と行政施策

## II 編書

- ・池田秀男,「生涯教育推進体制における学習機会の整備・充実の方向」,全国社会教育委員連合編『新編社会教育委員必携』,全日本社会教育連合会,123-137頁。
- ・池木 清,「21世紀の教育と教育行政のイメージと地方自治体の課題」,中野区『中野のまちとくらしの未来像』,中野区企画部企画課,12-18頁。

## VI 調査報告書

- ・有馬廣實,「都民の余暇をめぐる状況,文化活動の阻害要因,その他」,『都民の余暇利用による文化活動に関する調査報告書』,東京都生活文化局コミュニティ文化部,81頁。
- ・有馬廣實,「市民の学習-学習方法,その他」,『調布市生涯教育調査報告書』,青山学院大学社会教育研究室,100-129頁。
- ・稲生勁吾,「市民の学習-学習文化活動」,『調布市生涯教育調査報告書』,青

山学院大学社会教育研究室, 68—99頁。

- ・小池茂子, 「「市民の生活 1. 余暇の過ごし方及び余暇観 2. 最寄り駅 3. 日常行動圏 4. 生涯教育計画上の留意点」, 『調布市生涯教育調査報告書』, 青山学院大学社会教育研究室, 14—28頁。
- ・清水 忠, 「市民の地域に対する関心」, 『調布市生涯教育調査報告書』, 青山学院大学社会教育研究室, 29—47頁。
- ・高林哲雄, 『日高町生涯学習関連事業調査報告書』, 埼玉県日高町教育委員会, 260頁。
- ・三浦清一郎, 「市町村における教育事業の異分野連携の方法と問題点」, 『教育改革の推進に関する研究委託実施報告書』, 福岡県教育委員会, 24—29頁。
- ・山本慶裕, 『地域における民間教育関連事業の実施状況に関する事例研究—郊外都市型の「カルチャーセンター」を中心として—』, 文部省, 156頁。
- ・山本慶裕, 『社会教育調査の技術Ⅰ』, 1—39頁, 39頁。
- ・吉田裕之, 「市民の施設への関心」, 『調布市生涯教育調査報告書』, 青山学院大学社会教育研究室, 48—67頁。
- ・吉田裕之, 「余暇利用による文化活動の経験や希望, その他」, 『都民の余暇利用による文化活動に関する調査報告書』, 東京都生活文化局コミュニティ文化部。

## 16. 諸外国の生涯教育

### V 編纂書論文

- ・安原一樹, 「スコットランド成人教育の生涯教育的再編に関する考察」, 『教育学研究紀要』33—1, 中国四国教育学会, 79—84頁。

## 17. その他

### I 著 書

- ・浅井経子, 『社会教育調査の技術Ⅱ—学習要求調査の調査票の作成からデータの活用まで—』, 国立教育会館社会研修所, 50頁。

### VI 調査報告

- ・池田秀男, 『婦人対策の推進のために一男女共同参加型社会システムへの転換』, 広島県婦人対策推進懇話会, 広島県, 1—49頁, 49頁。